

医薬系総合研究棟のゴミ箱設置について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018年11月21日）

医薬系総合研究棟 1F に、燃えるゴミ用のゴミ箱を設置していただけないでしょうか。

医薬系総合研究棟 1, 2F は、下回生が授業で使うばかりでなく学外の人を招いたイベントが開かれることもあり、利用者は一定数存在します。それにもかかわらず、燃えるゴミ用のゴミ箱が現在に至るまで 1 つも設置されていません。使ったティッシュ 1 枚を捨てるのですら、薬学研究科総合研究棟と本館の間の渡り廊下までわざわざ歩かなければならず、とても不便です。

最近になって、医薬系総合研究棟 1F のリサイクルステーションにリサイクルを促す旨の貼り紙が掲示されるようになりました。「紙パック用のゴミ箱に関係のないゴミが数多く捨てられているので、きちんとリサイクルに協力してほしい」という内容でした。この問題に関して、もちろん利用者の意識は原因の 1 つとして考えられるでしょう。しかしながら、上記の通り明らかにゴミ箱の数が足りていない現状を踏まえると、利用者のマナーだけで片付けるべき問題ではない気がします。建物の中のどこを探しても燃えるゴミを捨てる場所が見つからず、そのうち面倒くさくなった建物利用者が紙パック用のゴミ箱にこっそり捨ててしまうというのは、好ましくない行動とはいえ無理もないと思います。

この提案については、生協のひとこと POST を通じて日本管財様に問い合わせたことがあります。その際に、「大学担当者に報告はしているが、何も改善がないとしたらそれは大学側の問題である。立場上我々は報告以上のことができないので、きちんとした対策を望むのであれば、建物利用者から直接大学に申し出てほしい。」との回答をいただきました。

以上を踏まえて、提案への回答・検討をお願いします。

【回答】（回答日：2018年11月27日）

（薬学研究科事務部）

この件について、薬学研究科事務部で検討しましたが、ゴミ処理には費用（清掃員等の人件費含む）がかかります。

薬学研究科は、運営費交付金が減額されるなか光熱水費等の管理経費が高い状態が続いており、予算の面で大変厳しい運営を強いられているという状況にあります。

医薬系総合研究棟は、ご指摘のとおり薬学研究科以外の方も利用されていて、学会やシ

ンポジウムでは外部から多数の方が来場されます。主催者からゴミを持ち込まないよう周知をお願いしているところですが、ゴミ箱があれば捨てられる可能性があり、時にはゴミ箱から溢れて周囲に散乱して見苦しく非衛生になるだけでなく、その方々の出されたゴミ処理費用まで負担することになります。

以上のようなことから、医薬系総合研究棟1階のゴミ箱設置を見合わせております。燃えるゴミについては、少し離れていますが薬学研究科総合研究棟と本館の間の燃えるゴミ用のゴミ箱に捨ててください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。
貴重なご意見をいただきありがとうございました。